

大津市消防局訓練事故検証委員会 における意見について

令和 6 年 1 2 月 2 7 日

大津市消防局訓練事故検証委員会事務局 総務部人事課

〈目 次〉

第 1	検証の経緯	・ ・ ・ ・	1
1	検証委員会設置の目的	・ ・ ・ ・	1
2	検証委員会の組織等	・ ・ ・ ・	1
3	検証委員会の開催状況	・ ・ ・ ・	2
第 2	意見のまとめ		
1	第 1 回会議での意見	・ ・ ・ ・	2
2	第 2 回会議での意見	・ ・ ・ ・	3
第 3	結び	・ ・ ・ ・	6
	【参考資料】	・ ・ ・ ・	7

第 1 検証の経緯

1 検証委員会設置の目的

令和 6 年 8 月 1 日に発生した消防局での救助訓練中の事故に関して、同月 2 日付け、本市消防局において「救助訓練中における事故に関する検証委員会設置要綱」により、徹底した事故発生の原因究明と取り組むべき再発防止対策を早期に実施するために検証委員会が設置された。同委員会は、8 月に計 4 回の会議を開催し、事故発生の原因・課題の抽出、再発防止策等を取りまとめた報告書を作成した。

これを受け、同年 9 月 26 日に「大津市消防局訓練事故検証委員会設置要綱」に基づく検証委員会を設置し、消防局において実施された本件事故の発生原因や再発防止策等について、外部の有識者による客観的・専門的見地からの意見を伺うこととした。

なお、本委員会は、消防局において作成された報告書に対して、多角的な視点からの意見を求め、再発防止策等をより効果的なものとするために行うものであり、本委員会が独自に事故原因の究明、再発防止策の検討を行うものではない。

2 検証委員会の組織等

(1) 委員会の組織 委員 3 人

(2) 委員構成

ア 委員長

亀井 克之 関西大学社会安全学部 教授

イ 委員

谷口 哲一 谷口法律事務所 弁護士

鈴木 慎矢 消防庁国民保護・防災部 参事官補佐

3 検証委員会の開催状況

- (1) 第1回 日時 令和6年10月4日 15:00～16:30
内容 事案の概要説明及び報告書の確認
- (2) 第2回 日時 令和6年11月20日 10:00～10:45
内容 事故原因の究明、再発防止策への意見の抽出
- (3) 第3回 日時 令和6年12月25日 10:00～11:30
内容 意見のとりまとめ、報告書の追加内容の確認

第2 意見のとりまとめ

1 第1回会議での意見

(1) ご遺族に向けて

ア 亡くなられた方は公務でお亡くなりになった。消防職員として、志半ばで痛ましい事故により殉職されたことに対し、その弔いは組織全体で取り組むべきであり、本事案に正面から向き合って丁寧に説明を続けていくことが求められている。

(2) 事故原因の検証と再発防止策の検討について

ア 事故原因の検証と再発防止策については、ヒューマンエラーに係る確立された具体的な分析手法等に基づいて進めていくことで、ソフト面やハード面においても具体的な対策を講じることができる考える。

イ 訓練においては、受傷事故の防止が重要である。これまで、大きな事故は起こっていなかったようだが、何らかのアクシデントや怪我はあったと考えられる。起こった事象は大小あるかと思うが、特に小さな事象に目を向けて、その都度、原因を特定した上で再発防止を図っていくことが必要と考える。また、小さなことであっても組織として目を向けて、怪我やアクシデントがあったことが言い出せないといった組織風土にならないようにしなければならない。

(3) 安全管理について

ア ご遺族が8月1日の事故を忘れないでほしいとの意向を示されていることもあり、毎年、事故を振り返り、また、忘れないためにも安全管理に意識を向ける日とする方が良い。

(4) 訓練の実施について

ア 事故の後、全ての訓練を中止しているとのことだが、訓練の中止は市民サービスの低下を招く恐れがあることを踏まえ、中止する訓練は、高所での訓練など一部のものに限定し、職員の資質が下がらないように訓練可能なものから再開することが望ましいと考える。

イ 訓練計画書の作成について、全ての訓練に対して、訓練計画書の提出を求めると、訓練が実施しにくくなることも想定されるので、訓練の内容に応じて訓練計画書の作成の可否を整理する必要がある。

(5) 消防職員の心のケアについて

ア 現場の職員へのメンタル面でのフォローについて、既に実施された内部での面談において、当面の間はフォローが必要とされた職員については、引続き状況を注視することが必要である。

2 第2回会議での意見

(1) ご遺族に向けて

ア 既に報告書に基づく説明をされているが、本検証委員会での意見を踏まえての追加の報告書を作成し、その内容を改めてご遺族に説明されたい。

(2) 事故原因の検証と再発防止策の検討について

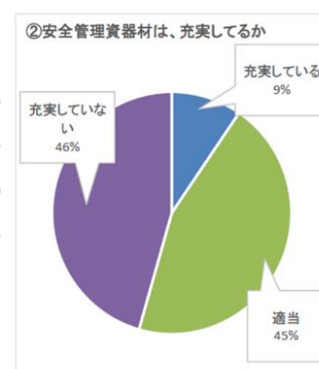
ア 第1回の会議での事故原因の究明と再発防止策の検討に具体性を持たせる必要があるとの指摘を受け、既に着手されている「V T A分析」、「なぜなぜ分析」の2つの手法を用いた検証作業により、より具体性が増すように努めてもらいたい。

(3) 安全管理について

ア 「安全管理体制に係る職員一人ひとりの意識調査」によると、「2. 安全管理資器材は充実していますか」の質問に対して、安全管理資器材が充実していないとの回答が46%ある。予算調整は必要であるが、環境整備としては取組みやすいところであり、何が充実していないかを具体的に特定し、装備が足りていないのであれば、組織としてしっかりと整備し、訓練できる環境を整えたいと訓練を実施するべきである。

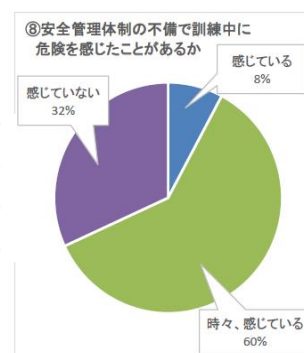
単純集計項目	2.安全管理資器材は、充実していますか？		
回答	充実している	適当	充実していない
回答数	28	132	134

※安全管理体制にかかる職員一人ひとりの意識調査結果より（以下同じ。）



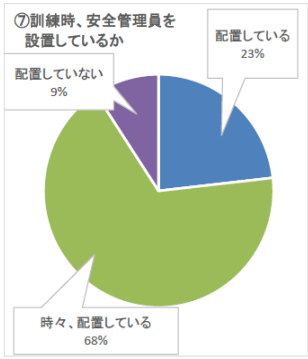
イ 「8. 安全管理体制の不備で訓練中に危険だと感じたことはありますか」との質問に対して、68%が何らかの危険を感じているため、具体的にどのようなときに危険を感じているのか、現場の声を抽出したうえで、分析を進めるべきである。

単純集計項目	8.安全管理体制の不備で訓練中に危険だと感じたことはありますか？		
回答	感じている	時々、感じている	感じていない
回答数	23	178	94



ウ 安全管理員の配置について、訓練職員との兼務が可能なのか、基礎的な訓練においても配置が必須なのか、明確なルールがない状態である。全ての訓練に安全管理員の単独配置が必要とは思わないが、危険の程度がどのようなレベルであれば、単独配置とするのか、兼務が可能なのか、配置は不要なのかといった目安となる基準を設けて訓練を行う方が良い。

単純集計項目	7.訓練時は、安全管理員を配置していますか？		
回答	配置している	時々、配置している	配置していない
回答数	68	198	27



第3 結び

消防局で作成された「救助訓練中における事故に関する検証委員会報告書」のとおりに進めていくことに特段の支障はないものと判断する。

本市消防局においては、有識者より頂戴した意見を踏まえ、既に作成に着手されている消防訓練における安全管理マニュアルを整備され、同マニュアルを全消防職員に周知するとともに、徹底した安全管理意識のもとに消防訓練を遂行されたい。

また、高所救助訓練中、有能な消防士が殉職された今回の事故を重く受け止め、二度とこのような事故が起こらないよう、組織のトップが率先し、組織を挙げて安全管理意識の徹底を図り、再発防止に全力で取り組まれたい。

そのうえで、消防職員一人ひとりが、事故のあったことに対して常に意識を向け、消防活動に従事することが何よりも重要である。

これこそが、若くして殉職した職員に対する供養であり、この度の痛ましい事故を決して風化させないでほしいというご遺族への責務である。

【参考資料】

安全管理体制にかかる職員一人ひとりの意識調査結果（消防局実施）

安全管理体制にかかる職員一人ひとりの意識調査結果

集計日：2024年10月15日

様式名	安全管理体制にかかる職員一人ひとりの意識調査		
対象者数	312	回答数	294(94%)

※対象外27名（出向・派遣者、令和6年度初任教育生等）

対象者（消防正監）	1	回答数	1(100%)
対象者（消防監）	6	回答数	6(100%)
対象者（消防司令長）	17	回答数	17(100%)
対象者（消防司令）	39	回答数	38(97%)
対象者（消防司令補）	86	回答数	76(88%)
対象者（消防士長）	91	回答数	85(93%)
対象者（消防士）	72	回答数	72(100%)

単純集計項目	階級		
回答	消防士	消防士長	消防司令補
単純集計項目	72	85	76
回答	消防司令	消防司令長	消防監
単純集計項目	38	17	6
回答	消防正監		
単純集計項目	1		

集計表

単純集計項目	1.大津市消防局の安全管理意識は、どう思いますか？		
回答	安全管理意識は高い	安全管理意識は適当	安全管理意識は低い
回答数	26	149	120

単純集計項目	2.安全管理資器材は、充実していますか？		
回答	充実している	適当	充実していない
回答数	28	132	134

単純集計項目	3.安全管理教育(消防学校教育を含む)は、満足していますか？		
回答	満足している	適当	満足していない
回答数	37	155	102

単純集計項目	4.指差し呼称を、実践していますか？		
回答	実践している	時々、実践している	実践していない
回答数	145	134	15

単純集計項目	5.総務省の安全管理マニュアルを確認、把握していますか？		
回答	確認、把握している	確認しているが、把握はしていない	確認、把握していない
回答数	75	170	50

安全管理体制にかかる職員一人ひとりの意識調査結果

単純集計項目	6.大津市消防局独自の安全管理マニュアルが必要だと思いますか？		
回答	必要だと思う	どちらともいえない	必要ではない
回答数	140	117	38

単純集計項目	7.訓練時は、安全管理員を配置していますか？		
回答	配置している	時々、配置している	配置していない
回答数	68	198	27

単純集計項目	8.安全管理体制の不備で訓練中に危険だと感じたことはありますか？		
回答	感じている	時々、感じている	感じていない
回答数	23	178	94

単純集計項目	9.負傷事案や事故事案の情報共有はできていますか？		
回答	できている	時々、できている	できていない
回答数	169	89	36

単純集計項目	10.自身の安全管理意識はどう思いますか？		
回答	安全管理意識は高い	安全管理意識は適当	安全管理意識は低い
回答数	63	196	36

単純集計項目	11.隊の安全管理意識はどう思いますか？		
回答	安全管理意識は高い	安全管理意識は適当	安全管理意識は低い
回答数	64	180	48

単純集計項目	12.所属の安全管理意識はどう思いますか？		
回答	安全管理意識は高い	安全管理意識は適当	安全管理意識は低い
回答数	42	186	66

